



会社名 日洋工業株式会社
 所在地 〒143-0023 東京都大田区山王4-19-5
 TEL: 03-3775-5311 FAX: 03-3772-8060
 URL <http://www.nichiyō-kk.co.jp/>
 設立 1966年4月
 代表者 代表取締役 日向 哲
 概要 スクリーン印刷、デザインホットスタンプ(箔押し)、アクリル加工、
 ビク抜き加工、プラスチック成型品及び家電製品の特殊二次加工等

新しい価値の創造をめざして(ホームページの社長挨拶から一部引用)

1966年、ダイヤルスケール(目盛板)の専門メーカーとして創業し、現在の主流は、スクリーン印刷、デザインホットスタンプ(箔押し)、アクリル加工、ビク抜き加工、プラスチック成型品及び家電製品の特殊二次加工等だそうです。とりわけ大型のスクリーン印刷及び箔押し加工は、電機、OA、アミューズメント関連メーカーに高い評価と信頼を得て、着実に実績を上げていらっしゃるということです。

1999年10月、東京都大田区には、本社ビルが竣工し技術の要である山梨工場との密接な連携されているとのこと。



本社ビル

環七沿いにある黄色い階段が特徴的な本社ビルへはJR大森駅からバスが便利なのですが、天気の良い日は徒歩の方もいらっしゃるようです。納品に同行した時に、事例掲載のお願いと共に村松様、山田様にシステムに係るお話をお聞かせ頂きました。

■システム化の背景

Q.システム化の背景をお教え下さい。

A. 1994年頃に山田様が桐を使って業務の改善としてシステムを構築されました。本社業務や山梨工場等次々とシステム化を進めて、DOS版、Windows版取り混ぜて運用されています。このような混在でも問題無く使

っていますが、システムを担当されていた山田様が定年退職で今後のシステム管理をどうするかという問題に直面しました。そこで、数社に見積を依頼することとなり、大手SIerのパッケージ等も検討項目のひとつでした。



山田様

■当社を選ばれた理由

Q. 弊社を選んで頂いた理由がございましたら、お教え下さい。

A. パッケージの選定やAccessでの再構築の2種類で検討を進めました。今後は、本社と山梨工場をネットワーク接続して、システムの共有も計画していました。特に、桐の長所を活かすことと費用を抑えるということが大きなポイントでした。しかし、桐特有の機能をパッケージやAccessで再現することは、とても難しいと理解していましたが、より近いものを実現してもらえそうだということで、Accessで開発するに当たり、ジュビロシステムさんに依頼しました。



村松様

■現在の状況と展望

Q. 今後の展望についてお聞かせ下さい。

A. 本番稼働が計画よりもすこし遅れましたが、なんとか動き出しています。本社と山梨工場は、VPN接続をしたので、今後はスムーズに連携ができると感じています。桐からAccessにインターフェースが変わったことで、現場では多少の混乱も考えられますが、じきに慣れると思います。



ホームページ

<http://www.jubilo.co.jp/>

お問合先

株式会社ジュビロシステム システム営業部 佐藤
jubilo-database@jubilo.co.jp TEL(03)5302-6077